NS形継ぎ輪チェックシート(φ 75~ φ 450) 年月日					
エ 事 名 エ 区 配管図 No. 測 点 No. 呼び径・管種			継手施工	耆(
#L輪~受口端面間隔 大視 (バックアップリングの向き 大視 (ロックアップリングの向き (ロックアップリングのののののののののののののののののののののののののののののののののののの					
管 No					
管の種類					
略図					
継手No		<u>+</u>			
清掃	i i			_	
受口溝(ロックリング)	の確認			-	
バックアップリングの向き ^{※1}					
両挿し口端 <i>の</i> 間隔(y1) ^{※2}	① ③ ⑤ ⑦			2	備考 1.白線表示の位置
受口端面~ 白線Bの間隔 (L') ^{※3}	① ③ ⑤ ⑦			2	単位mm 単位mm 単位mm 10 10 10 170 150 195 150 195 19
滑				_	300 230
ボルト・ナット	数 トルク(N·m)			_	単位mm 350 240 呼び径 y1 400 240 75、100 220 450 245
押輪~受口端面 間隔 ^{※4}	1			2	150~250 250 300~450 300
	3				
	<u>\$</u>				3.挿し口白線Bと受口端面の間隔 (L') 単位mm
	7				呼び径 75 100 150~250 300 350、400 450 L' 80 85 100 150 160 165
ゴム輪の 出入り状況 ^{※5}	1			3	
	3				
	5				
	7				
判	È			-	

<u>判定基準</u> ※1 バックアップリングの向き:テーパ部は挿し口端面側、切断部は受口内面切欠き部をさけた位置にあること。 ※2 せめ配管する場合に記入すること。 ※3 一方から順次配管する場合に記入すること。

- ※4 押輪~受口端面間隔 :最大值-最小值≦5mm(同一円周上)
- ※5 ゴム輪の出入り状況 :同一円周上にA、CまたはA、B、Cが同時に存在しないこと。